

## ■ドイツ：家庭用電気料金、過去10年間で60%上昇

ドイツのエネルギー・通信分野の消費者ポータルサイト Verivox は 2014 年 4 月 4 日、家庭用需要家（年間電力使用量を 4,000kWh とするモデル世帯の場合）の電気料金（年間）が 2004 年の 712 ユーロから 2014 年は 1,136 ユーロと約 60% 上昇したことを明らかにした。値上がりの原因は公租公課や賦課金等の増加が挙げられている。電気料金に占める公租公課の割合は 2004 年時点で約 39% であったが、2014 年は約 53% となった。特に、再生可能エネルギー法（EEG）に基づく再エネ支援費用（サーチャージ料金）は 2004 年時点で年間支払額は 22 ユーロであったが、2014 年の年間支払額は 250 ユーロに上昇している。